

■取組方針

当行は地域産業活性化のため、地域密着型金融の柱として『アグリビジネス支援』を選択し、平成17年から取組みを開始しております。第一次産業（農業、林業、水産業、畜産業）、第二次産業（加工業、製造業）、第三次産業（流通、マーケット）の各産業が連携した、六次産業による「地域ブランド」創造に向けた取組みを行っております。また地域ブランドを全国、海外へ流通させる地産外消(商)を目指しております。

■推進体制

- 平成17年 1月 地域密着型金融の柱に“アグリビジネス支援”を位置づけ。
- 平成17年 10月 アグリビジネス専担部署となる地域戦略部を設置。
- 平成20年 4月 地域戦略本部アグリビジネス推進室を設置。
- 平成21年 4月 農業経営アドバイザーを中心とした、『とうぎんチームアグリ(TTA)』を立ち上げ。

■取組み事例

岩手県陸前高田市で、きくらげを栽培するお客様の支援を行っております。同社は“生”のきくらげを出荷できるという付加価値もあり注目を集めております。地元の農業者と協調した生産体制を整えるほか、障がい者の受入れを進めるなど、雇用の受け皿となることが期待されています。当行では設備資金に応じており、地域経済活性化のため同社と協調しながら「地域ブランド」を目指しております。

大手スーパーとのマッチングにより、関東地区での販売が実現しました。



■アグリビジネス支援実績推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
コンサルティング先数	40先	52先	139先	139先
うち融資先数	29先	29先	78先	106先
融資実行金額	8億円	9億円	33億円	63億円

平成17年4月からの累計融資実行金額

113億円

■「とうぎんチームアグリ」の創設

日本政策金融公庫による、農業経営アドバイザー資格取得試験の合格者6名（地方銀行では最大人数）を『農業経営アドバイザー』に任命しております。

アグリビジネス支援を更に深化させるため、平成21年4月24日に「アグリビジネス推進室」および「農業経営アドバイザー」8名による「とうぎんチームアグリ(TTA)」を創設いたしました。



とうぎんチームアグリ(Togin Team Agri, 略称:TTA)ロゴ。青は“三陸の海”、緑は“岩手の大地”、赤は“太陽”を表現し、一次産業の花を咲かせたいとの思いを込めました。

■地域密着型金融シンポジウム

東北財務局主催の地域密着型金融シンポジウムが開催され、当行が東北財務局長表彰を受賞いたしました。

当行は岩手県の金融機関から代表として選出されアグリビジネス支援における取組みについて評価頂いたものです。



■日本政策金融公庫と共催による相談会

鹿角支店において日本政策金融公庫秋田支店（農林水産事業）との共催による農業生産者向けの融資相談会を実施いたしました。



■明治屋商事商談会への出店

東京ビッグサイトにおいて、明治屋商事商談会が開催され、当行もブースを構え食品関係6社に出展していただきました。

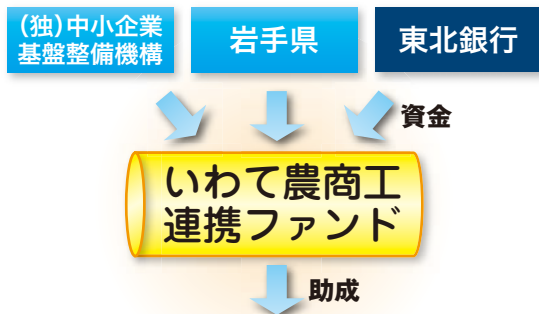
この展示会は食品卸業である明治屋商事が主催で、得意先である全国のスーパーや百貨店などのバイヤーを招待し、様々な食品を紹介するマッチングイベントです。

2日間で4,000名を超えるバイヤーが来場し、当行のお客様とのマッチングも成立いたしました。



■いわて農商工連携ファンドへの出資

ファンド組成にあたり当行も2億円の資金拠出を行っており、新事業・新サービスの創出を支援して参ります。



【農商工連携支援事業】
～創業を行う方又は
経営の革新を行う方と
農林漁業者の連携体を支援～

■行政機関・商工会との意見交換会を開催

北上地区で地域資源をブランド化する取組みについて意見交換会を開催いたしました。北上地区では農業経営アドバイザーを核とした情報共有を図りながら行政・商工団体と連携した取組みを行っております。

